

## IDE-JETRO・DAP共催国際カンファレンス「サービス自由化と経済的発展」を開催

アジア経済研究所（以下、研究所）は二〇一五年一〇月一五日、「サービス自由化と経済的発展」と題し、フィリピンにあるDAP（フィリピン開発アカデミー）との共催による国際カンファレンスを、マニラにて開催しました。

本カンファレンスは、ASEAN諸国内でサービス自由化に慎重な姿勢を示すフィリピンにおいて、政府関係者ならびに経済学者とサービス自由化のメリットとデメリットを議論するこ



カンファレンスの様子

とで、フィリピンにおける政策立案へ向けた有意義な提言を行う機会創出を目的として開催されました。結果、フィリピン側政府高官数名を含む総勢四名が出席し、有意義な議論が行われました。

研究所からは、磯野生茂研究員が「経済地理シミュレーションモデル（IDE-GSM）を活用した中国（上海）自由貿易試験区の経済効果」と周辺諸国へのその影響を、また伊藤匡研究員が「サービス分野の Global Value Chains における重要性の高まりに関する研究成果を発表しました。」

研究所の発表に対し、フィリピン政府関係者からは、「中国自貿区を参考にサービス自由化の是非を把握して、フィリピンが取るべき措置を検討したい」といった意見が出されるなど、参加者による所属を超えた活発な議論が行われました。

研究所では、今後もフィリピンを含む東アジアに焦点を当てた研究事業を継続的に行っていきます。なお、本カンファレンスの概要等は、研究所のホームページでもご覧いただけます。（文責：アジア経済研究所 研究マネジメント 職 荒木慶太郎）

## 台湾の研究機関と研究協力を目的とした包括的MOUを締結

一〇月二二日、アジア経済研究所（以下、研究所）は、台湾の研究機関である商業発展研究院（Commerce Development Research Institute：CDRI）と包括的な研究協力協定（MOU）を締結しました。このMOU締結により、CDRIとの共同研究の推進、セミナーやシン

ポジウムなどのイベントの共催、統計資料などの相互利用、人材交流などを活発に行うための基盤が整いました。

CDRIはサービス産業に特化した調査・研究を行っています。世界的にみてもサービス産業の重要性は益々高まっており、サービスの自由化をいかに達成するかが重要な課題となっています。研究所では、今回CDRIと締結したMOUを生かし、サービス産業分野の研究のより一層の拡充を図っていきます。

（文責：アジア経済研究所 研究マネジメント 職 片岡真輝）



CDRI との MoU 署名の様子